



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報副委員長 大石ひとみ 第2867回例会 2019.5.30 No.1527



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

ソング それでこそロータリー
会長談話

先週は、明るい話題でありましたが、今週、11歳の子供、外務省職員が、犠牲になる事件がありました。以前に卓話された「栗林」さんのお孫さんでは・・・と心配しております。

痴漢行為を防ぐために、女性に安全ピンをもってもらうという話もあり、しかし、過剰防衛になるのではと、いろいろ暗いニュースばかりですが、ロータリーだけは、明るくいきましょう。

退会挨拶 遠藤和夫会員

8年間、ありがとうございました。来月、株主総会を持って退任とします。次の監査役も決まり、入れ替わりに矢島が入会しますので、よろしくをお願いします。KOAは、代々、監査役が外部の役を受けることとなっております。

私は、今後は、晴れた日には、畑を耕し、雨の日は読書にいそむ生活をと考えておりますが、どうなりますか。同じ伊那市におります、見かけたら声をかけてください。

皆様のご健康とご健勝をお祈りいたします。ありがとうございました。

幹事報告

- 6月のロータリーレートは\$1=110円です。
尚、2019年7月1日からロータリーの為替レートは各月初日の市場実勢相場に基づくこととなり、事前にはわからなくなります。
- 「ロータリーの友」編集部より、情報提供のお願いが参りました。
「ロータリーの友」8月号で、クラブの活性化、会員増強・維持に役立っているクラブの「同好会」課



外活動」を紹介しします。クラブが誇る同好会、課外活動があれば教えてください。(特集記事です。)

【6月のプログラム】(ロータリー親睦活動月間)

6日(木)伊那中央RC合同夜間例会(会場:海老屋料理店 時間18:30~)

13日(木)次期委員会事業計画作成

20日(木)地区役員・委員活動報告

※13:35 現・次期合同理事会

27日(木)最終例会(次期予算発表)

委員会報告 次年度会長・幹事会報告

唐木一平会長エレクト

5月24日、上伊那グループ次期会長・幹事会が開催されました。6人意欲に燃え元気に行いました。

年間計画、課題について話し合い、久保田治秀上伊那グループ次期ガバナー補佐が、第2600地区古川静男ガバナーエレクトが掲げた4つの活動計画に基づき、各クラブまた、会員が積極的に活動していただくよう尽力して欲しいと挨拶された。駒ヶ根RCが11月に60周年です。当クラブも令和2年2月24日に60周年と伝えました。

伊那中央ロータリーからインターアクトの活動に、例年通りの助成のお願いがありました。

出席報告 会員数57名 内出席免除17名 長欠2名 出席者34名 事前メーキャップ1名 出席率76.08% 前々回72.34%変更無し。

ニコニコボックス

立石 誠・赤羽弘之 本郷先生、卓話を宜しくお願ひ致します。

本郷一博 今日は私の卓話をお聞きいただきます。宜しくお願いします。

遠藤和夫 8年間皆様には大変お世話になりました。

唐木 拓 5/25に第4子が誕生いたしました。予定よ



り3週間早かったのですが、2,600gの元気な男の子です。

都築 透 5/11,12にカンナを使ってどれだけ薄く削れるか競う会「全国削ろう会」が伊那市で開催されました。お陰様で、2日間で1万人以上の入場者があり、大盛況でした。

本田敏和 先日また尾張旭の皆さんと飲んできました。10月に名古屋でWFF(ワールド・フード・フェスティバル)というイベントがあるそうです。WFFで検索してみてください。

唐木一平 お陰様で昨日田植えが終わりました。また1年の苦しみが始まりました。豊作でありますように。

4月ゴルフ入賞 宮下 裕

会員卓話 本郷一博会員

演題 「私の履歴書 脳神経外科医40年の軌跡」

卓話の機会をいただきました。自己紹介を兼ねさっと振り返っていきたくと思います。

両親が高遠の出身で、高遠町で生まれ、駒ヶ根市→飯田市→宮田村と、父の転勤に伴いあち

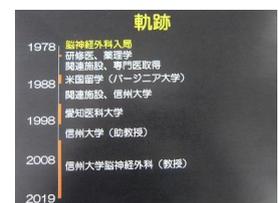


こちと移動しました。

高校時代、浅間山荘事件で、頭を負傷した方が運ばれたのが小林脳神経外科と後で知り感銘を受けました。高校時代、藤澤君とは同級生でした。大学生活は、信州大学、テニスに明け暮れ、旅行を楽しみました。

なぜ脳外科というと、実習手術時脳に美しさを感じ感動し、また新しい分野にやりがいを感じた次第です。尊敬する教授の進めもあり、決意しました。

8年目に留学する機会を頂き、バージニア大学にいけることになりました。その2年間であちこちドライブを楽しみました。研究生活に没頭できましたし、異文化体験、海外の友



人もできましたし、日本の友達もできました。日本に戻り、愛知医科大学に入り信州大学との交流もあり、できることをやろうと5年たって、松本に戻ってまいりました。

平成3年、第3代教授として就任しました。以降、産官学連携でロボットの開発にも意欲的に取り組んでいます。

日本企業と日本各地の大学との間で、5年間で、20億円のプロジェクト、スマート治療室の開発、実施しチームで共有するよう新しい方向性を模索する仕事をしています。

また、講演で世界各地を回っており、留学生の受け入れも積極的に行っております。

いずれも、人との繋がりでやってこられたかなと思っています。

時季には自宅で、医局員学生等々集まり楽しく時間を過ごしたりもしました。また、常念岳にある診療所にもボランティアで学生と共にいく等活動しました。

今年3月記念講義の機会をいただき学生たちもたくさん参加してくれました。時同じく6名の教授退官の式典を合同で行いました。

宮田村には、両親の墓があり、妹と二人と最近墓参りに行ってきました。伊那に来て、サイクリングしようと思い、クラスメイトから購入し自転車用エアバッグをモニターで使用しています。皆様と何かできればと思います。これからよろしくお願ひします。